

施策評価管理シート

2018(平成30)年6月作成

施策体系	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち	担当部局名	部局長名
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進		
	施策	2	青少年健全育成		

1. 施策の基本方針 **P**lan

○ 次世代を担う青少年は、かけがえの無い存在であり、心身ともに健やかに成長することは、市民一人ひとりの願いです。青少年を取り巻く環境が目まぐるしく変化するなかで、心身ともに健全にたくましく成長していけるよう、学校・家庭・地域等が連携して青少年の健全育成に取り組めます。

2. 現状と課題 **P**lan

・ 青少年の非行件数は減少傾向にありますが、不審者情報の増加や全国的に青少年が巻き込まれる事件が発生しているなか、子どもたちを見守る体制をいっそう強化していく必要があります。
 ・ 青少年のボランティアや指導者が継続的に活動できるよう、ボランティア意識の向上や、活動機会の提供等を支援する必要があります。また、子どもたちが社会性を身に付けるための体験活動や、子どもの居場所づくりのため、学校・家庭・地域等がさらに連携して取り組んでいく必要があります。

○ 施策指標（目標）及び達成状況 **P**lan **D**o

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値(H26)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	進捗率
青少年の健全な育成に向けた取組が行われていると感じる市民の割合（％）	目標	-	-	-	50.0	0.0%
	成果	42.7	45.5	41.5		
ぐ犯・不良行為少年数（人）	目標	-	-	-	210	60.0%
	成果	245	129	224		
放課後子ども教室設置数（箇所）	目標	-	-	-	9	0.0%
	成果	6	6	6		

3. 課題解決への取組内容（平成29年度） **P**lan **D**o

計 画	実績及び主な成果
・ 放課後子ども教室については、未実施地域での事業着手を積極的に支援するとともに、子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごし、より多様な体験活動を行うことができるよう、放課後児童クラブとの一体的な取組も視野に入れ、関係部局との連携を一層密にして取組を推進します。 ・ ジュニアリーダー養成講座の修了者が継続的に社会参加できるように、活動機会の提供などの支援を行います。 ・ 地域ぐるみで子どもを守る取組として、子どもを守る家事業の普及による不審者対策や、「名張少年サポートふれあい隊」による夜間パトロール等を引き続き行い、地域ぐるみで非行や犯罪から子どもを守る体制の充実・強化に努めます。また、ふれあい隊・市青少年補導センター・警察・学校等の関係機関・団体間での情報共有など、さらなる連携を深めて子どもを守る体制を強化します。	・ 放課後子ども教室を地域づくり組織の協力のもと市内6地区8小学校区で実施しました。 ・ ジュニアリーダー養成講座（全2回）を開催し、17名が修了しました。また、養成講座を修了した者の多くが所属し、活動している名張Kidsサポータークラブ（ジュニアリーダークラブ）の運営支援や、活動の場の提供に取り組み青少年ボランティアの育成に努めました。 ・ 子どもを守る家事業の普及に努めました（協力者件数 1,906件）。また、「名張少年サポートふれあい隊」による夜間パトロール等を行いました（年間 延べ参加者数 929名）。

4. 成果を踏まえた課題や現状 **C**heck

・ 放課後子ども教室について、地域づくり組織の理解を得ながら未実施地域での事業着手を進め、放課後児童クラブとの一体的な取組等検討していく必要があります。
 ・ 青少年の非行件数は、ここ数年減少傾向にありますが、不審者情報の増加や全国的に青少年が被害者となる事件が発生しているなか、警察や学校、地域など関係機関・団体と連携し、子どもたちを見守る体制をいっそう強化していく必要があります。
 ・ 青少年のボランティアが継続的に活動できるよう、ボランティア意識の向上や、活動機会の提供等を支援する必要があります。また、子どもたちが社会性を身に付けるための体験活動や、子どもの居場所づくりのため、学校・家庭・地域等がさらに連携して取り組んでいく必要があります。

5. 課題解決への取組内容（平成30年度） **A**ction

・ 放課後子ども教室については、引き続き未実施地域での事業着手を積極的に支援するとともに、子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごし、より多様な体験活動を行うことができるよう、放課後児童クラブとの一体的な取組も視野に入れ、関係部局との連携を一層密にして取組を推進します。
 ・ ジュニアリーダー養成講座の修了者が継続的に社会参加できるように、名張Kidsサポータークラブへ活動機会の提供などの支援を行います。
 ・ 地域ぐるみで子どもを守る取組として、子どもを守る家事業の普及による不審者対策や、「名張少年サポートふれあい隊」による夜間パトロール等を引き続き行い、地域ぐるみで非行や犯罪から子どもを守る体制の充実・強化に努めます。また、ふれあい隊・市青少年補導センター・警察・学校等の関係機関・団体間での情報共有など、さらなる連携を深めて子どもを守る体制を強化します。

関係機関・団体間で情報共有をしながら、さらなる連携を深め、子どもたちを地域ぐるみで見守る体制強化に引き続き努めること。